Cloud Log Service

初心者ガイド

製品ドキュメント



©2013-2026 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

著作権声明

©2013–2026 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

このドキュメントは、Tencent Cloudが著作権を専有しています。Tencent Cloudの事前の書面による許可なしに、いかなる主体であれ、いかなる形式であれ、このドキュメントの内容の全部または一部を複製、修正、盗作、配布することはできません。

商標に関する声明

Tencent Cloud

およびその他のTencent Cloudサービスに関連する商標は、すべてTencentグループ下の関連会社主体により所有しています。また、本ドキュメントに記載されている第三者主体の商標は、法に基づき権利者により所有しています。

サービス声明

本ドキュメントは、お客様にTencent Cloudの全部また一部の製品・サービスの概要をご紹介することを目的としておりますが、一部の製品・サービス内容は変更される可能性があります。お客様がご購入されるTencent Cloud製品・サービスの種類やサービス基準などは、お客様とTencent Cloudとの間の締結された商業契約に基づきます。別段の合意がない限り、Tencent Cloudは本ドキュメントの内容に関して、明示または黙示の一切保証もしません。

初心者ガイド

最終更新日：：2026-10-12 14:07:52

本文は、CLSを始めたばかりのユーザーに学習パスを提供します。

1. CLSの基礎知識を理解する

- CLSにはどのような機能がありますか。
- Tencent Cloud CLSを選ぶ理由は何ですか。
- Tencent Cloud CLSにはどのような利用可能なリージョンがありますか。
- CLSにはどのような仕様がありますか。

2. CLSの課金モード

課金方式	説明
従量課金（後払い）	CLSのデフォルト課金方式は、先に利用してから後払いする方式です。各課金項目の実際の使用量に基づき、1日単位で毎日計量、決済、請求、出帳が行われます。

3. 初心者入門

ステップ1：サービスの有効化

まず、Tencent Cloud公式サイトでCLSの利用を申請する必要があります。

ステップ2：LogListenerのダウンロードとインストール

LogListenerはCLSの収集クライアントです。LogListenerを通じて、ログデータを迅速かつ非侵襲的にCLSへ収集できます。具体的なインストール手順は以下の通りです：

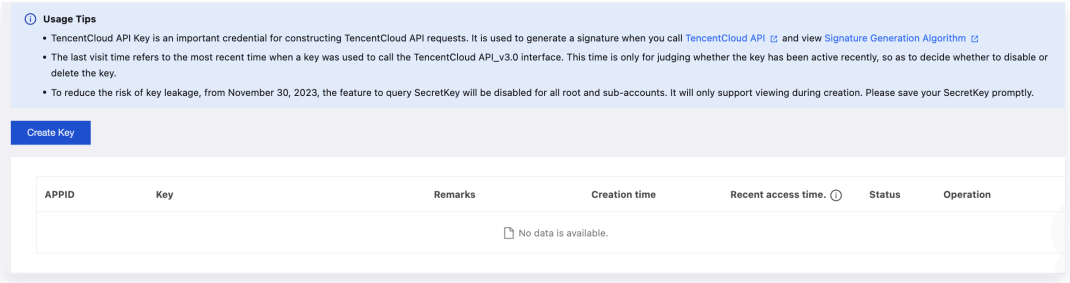
1. ネットワークが到達可能かどうかを確認します。

   LogListenerをインストールするには、ログソースマシンのネットワークとCLSの利用可能なリージョンのネットワークが相互に接続されている必要があります（Tencent Cloud CVMはデフォルトでイントラネット経由でCLSにアクセスします）。次のコマンドを実行してネットワーク接続を確認できます。ここで、`<region>` はCLSのリージョン略称です。具体的なリージョン情報については、利用可能なリージョンドキュメントを参照してください。

   ```
   ping <region 簡称>.cls.tencentyun.com
   ```

2. キーペアを確認（または作成）します。CAMコンソールにログインし、キーペアを確認（または作成）して、キーの状態が有効であることを確認します。

©2013-2026 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



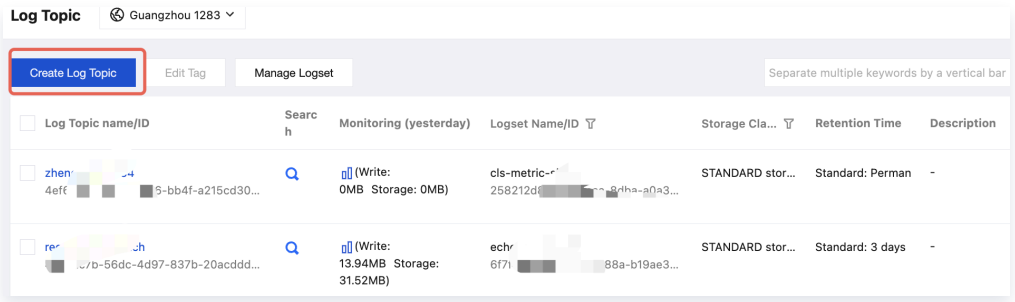
3. LogListenerをインストールします。

   本ドキュメントで説明するログ収集環境は、CVM CentOS 7.2（64ビット）環境上に構築されています。LogListenerのダウンロードおよび詳細なインストール手順については、LogListenerインストールガイド を参照してください。

ステップ3：ログトピックの作成

CLSはリージョンによって区別されます。ネットワーク遅延を低減するために、サービスに近いリージョンを選択してログリソースを作成してください（対応リージョンについてはリージョンリスト を参照してください）。ログリソース管理は主にログセットとログトピックに分けられます。1つのログセットは1つのプロジェクトを表し、1つのログトピックは1種類のサービスを表します。1つのログセットには複数のログトピックを含めることができます。

1. CLSコンソール にログインします。
2. 左側のナビゲーションバーで**ログトピック**をクリックし、ログトピック管理ページに移動します。
3. ログトピックのリージョンを選択し、**ログトピックの作成**をクリックします。
4. 表示されたログトピック作成ウィンドウで、関連情報を入力します。
   - **保存期間**：有限保存（1～3600日）または永久保存をサポートします。一部の履歴ログを低頻度ストレージに自動的に移行することもでき、コストを効果的に削減できます。詳細については、ログ移行 を参照してください。
   - ログトピック名：例：topic_test。
   - ログセット操作：デフォルトでは現在のリージョンにある既存のログセットを選択します。新しいログセットを作成する必要がある場合は、**ログセットの作成**を選択し、ログセット名を入力します（例：mesh-qlg15akx）。
5. **確定**をクリックします。
   - 作成されたログトピックはログトピックリストに表示されます。



©2013-2026 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- 新しく作成したログセットは**ログセットの管理**をクリックし、展開されたログセットリストページで確認できます。

ステップ4：マシングループの作成

CLSはマシングループを使用して、一連のログソースマシンを統合管理します。

1. CLSコンソールにログインした後、左側のナビゲーションバーで**マシングループ管理**をクリックし、マシングループ管理ページに移動します。ページ上部で適切なリージョンを選択し、**マシングループの作成**をクリックして作成を開始します。1つのマシングループには複数のマシンIPアドレスを入力できます（各行に1つのIPアドレス）。Tencent CVMの場合は、プライベートIPアドレスを直接入力します。詳細については、マシングループ管理を参照してください。
2. マシングループを作成した後、マシングループリストの「表示」をクリックし、LogListenerとサーバー側の接続状態を確認します。状態が正常であれば、クライアントLogListenerはCLSに正常に接続されています。異常が表示された場合は、マシングループ異常ドキュメントを参照してトラブルシューティングを行ってください。

ステップ5：LogListenerの設定

1. CLSコンソールにログインします。
2. 左側のナビゲーションバーで**ログトピック**をクリックし、ターゲットログトピック名/IDをクリックして、対応するログトピック管理ページに移動します。
3. ログトピック管理ページで、**収集設定**をクリックし、このログトピックに対して収集パス、解析モード、マシングループのバインドを指定します。

> ⓘ **説明：**
> この手順では、LogListenerを使用してログを収集する方法を例として説明します。詳細については、収集方法を参照してください。

マシングループのバインド

事前に作成したマシングループを選択し、現在のログトピックをマシングループに関連付けると、LogListenerは設定されたルールに従って、収集対象マシングループ上のログファイルを監視・収集します（1つのログトピックは複数のマシングループにバインドできますが、1つのログファイルは1つのログトピックにのみ報告できます）。

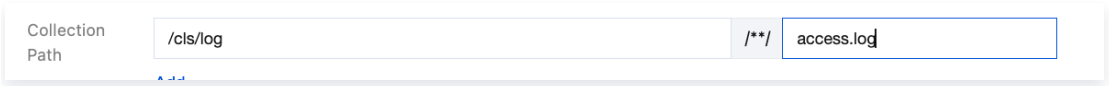
収集パスの設定

収集パスはマシン上のログファイルの絶対パスと一致する必要があります。入力パラメータは2つあります：ディレクトリプレフィックスとログファイル名です。入力形式は**[ディレクトリプレフィックス式]/**/[ファイル名式]**です。LogListenerは**[ディレクトリプレフィックス式]**に従って、ルールに一致するすべての共通プレフィックスパスをマッチングし、これらのディレクトリ（サブディレクトリを含む）にある**[ファイル名式]**ルールに一致するすべてのログファイルを監視します。パラメータの詳細説明は以下の通りです：

©2013-2026 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

フィールド	説明
ディレクトリプレフィックス	ログファイルのプレフィックスディレクトリ構造では、ワイルドカード * と ? のみサポートされます: • * は複数の任意の文字に一致することを示します。 • ? は任意の1文字に一致することを示します。
/**/	現在のディレクトリおよびすべてのサブディレクトリを示します。
ファイル名	ログファイル名では、ワイルドカード * と ? のみサポートされます: • * は複数の任意の文字に一致することを示します。 • ? は任意の1文字に一致することを示します。

例えば、収集対象ファイルの絶対パスが `/cls/logs/access.log` の場合、収集パスに入力するディレクトリプレフィックスは `/cls/logs` 、ログファイル名にはaccess.logを入力します。下図に示す通りです:



解析モードの設定

CLSは複数のログ解析モード（例えば、単行全文、区切り文字、JSON、完全正規表現などのモード）を提供します。本記事では区切り文字形式のログを例に説明します（詳細は区切り文字形式を参照してください）。ログサンプルは以下の通りです:

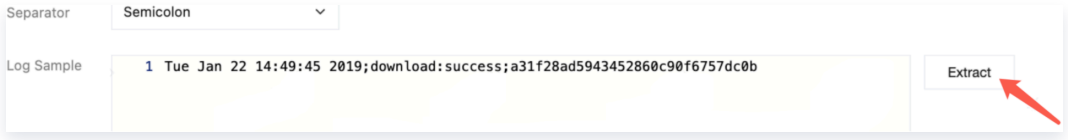
```
Tue Jan 22 14:49:45
2019;download;success;194;a31f28ad59434528660c9076517dc23b
```

- 抽出モードを選択します:

  本記事では区切り文字形式のログを例に説明します。そのため、「キー値抽出モード」設定項目で区切り文字を選択し、セミコロンをログ区切り文字として選択します。
- ログサンプルを入力し、キー値ペアを抽出します:

  ログサンプルボックスに完全なログを1件入力します。確認後、キー値ペア（key-value）が自動的に抽出され、その後、各キー値ペアに対して一意のキー名（key）が定義されます。
  本示例では、ログは `Tue Jan 22 14:49:45 2019` 、 `download` 、 `success` 、 `194` 、および `a31f28ad59434528660c9076517dc23b` の5つのフィールドに解析されます。各フィールドに順番にキー名（key）を定義します: `time` 、 `action` 、 `status` 、 `size` 、 `hashcode` 。これにより、LogListenerは定義された構造化形式に従ってデータを収集します。

©2013-2026 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



ステップ6：ログの検索

インデックスの設定

CLSの検索分析機能は主にトークンインデックスに基づいています。現在、全文インデックスとキー値インデックスの2種類のインデックスタイプを提供しており、ログトピックのインデックス設定ページでインデックスを管理します（両方のインデックスを同時に有効にできます）。

インデックスタイプ	説明
全文インデックス	ログ全体をトークン区切り文字で複数のトークンに分割し、そのトークンに基づいてキーワード検索を行います。
キー値インデックス	ログ全体を形式に従って複数のキー値ペア（key-value）に分割し、そのキー値ペアに基づいてフィールド検索を行います。

本章ではキー値インデックスを例に設定方法を説明します。ログトピック管理ページで**インデックス設定**をクリックしてインデックス管理ページに入り、推奨設定の使用を選択します。詳細については インデックス設定 をご参照ください。

ログの検索

1. CLSコンソール にログインします。
2. 左側のナビゲーションバーで**検索分析**をクリックし、検索分析ページに移動します。
3. 対象リージョンとログトピックを選択し、時間範囲を選択し、検索分析ステートメントを入力します（構文はキーワード検索、サフィックスあいまい検索、範囲検索などの方式をサポートしています。詳細については 構文ルール をご参照ください）。**検索分析**をクリックすると、ログデータを検索できます。

4. コンソール機能の概要

実行したい場合	参照可能なドキュメント
コンソールから対応するログセットを管理します。	ログセット操作
コンソールから対応するログトピックを管理します。	ログトピック操作

©2013-2026 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

マシングループに関する内容を理解します。	マシングループ管理
インデックスに関する設定を行い、インデックスを有効にします。	インデックスを有効にする
分析ニーズに応じて適切なチャートタイプを選択し、分析結果を表示します。	ログ分析
CLSは、1つまたは複数のログトピックに対するアラートポリシーの設定をサポートしています。クエリ分析結果がトリガー条件を満たすとアラート通知が送信され、ユーザーが異常を迅速に検出できるようになります。	モニタリングアラート
ダッシュボードでは、クエリと分析結果に基づく複数の統計チャートを表示できます。	ダッシュボード
ログのクリーニング、配信、構造化を行います。これはオープンソースのLogstashに似ています。	データ加工
定時SQL分析は、定期的なログクエリ分析タスクであり、結果を新しいログトピックに保存します。一般的に、ログの集計（ストレージコストの削減が可能）やレポートのシナリオに利用できます。	スケジュールSQL分析
ログデータをCOSに配信し、ログシナリオのニーズをさらに満たし、ログデータの価値を引き出します。	COSへ配信
CKafkaインスタンスを介してログトピックのデータを消費します。	CKafkaへ配信
異なる操作シナリオからの権限設定を理解します。	配信権限設定

5. 初心者向けよくある質問

LogListener関連

- マシングループステータス異常の問題
- LogListenerよくある質問
- LogListenerインストール異常の問題
- 一部のフィールドが欠落しているログを収集する方法

ログ検索関連

ログが検索できない問題

6. フィードバックと提案

Tencent Cloud CLS製品およびサービスの利用中に問題やご提案がある場合は、以下のチャネルからフィードバックできます。担当者がお客様の問題をフォローアップして解決します：

©2013-2026 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- 製品ドキュメントにリンク、内容、APIエラーなどの問題を発見した場合は、問題のある内容を選択してから**ドキュメントフィードバック**をクリックすると、表示されたページでフィードバックできます。
- 製品に関する問題が発生した場合は、チケットを発行してサポートを受けることができます。

©2013-2026 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。